

私たち「虐待ゼロへ いのちにハグを。とちぎ」を応援します

藤井産業株式会社

TOYOPET  
SMILE 栃木トヨペット

FUTABA フタバ食品株式会社

文星芸術大学附属高等学校

一般社団法人  
栃木県トラック協会

NTT東日本 栃木支店

TOYOTA WOODYU HOME (株)ドコモCS 栃木支店

宇都宮駅前 比企クリニック 明光義塾！ 栃木県生活協同組合連合会

for the SMILE 街と人を、もっと笑顔に KSK環境整備 宮崎醤油株式会社 SUPER XEBIO

医療法人くろさきこどもクリニック、学校法人木嶋学園 みゆき幼稚園、  
学校法人真照寺学園 認定こども園ぐにや幼稚園、学校法人鹿沼幼稚園、  
輪王寺附属日光幼稚園、認定こども園 西那須野幼稚園、認定こども園 黒磯幼稚園、  
学校法人ペスタロッチ学院 太陽幼稚園、認定こども園 栃木幼稚園、  
認定こども園 若葉幼稚園、認定こども園 愛泉幼稚園、八幡台認定こども園、  
認定こども園 ふたば幼稚園、学校法人沼田学園 恵光幼稚園、  
学校法人壬生学園 おもちゃのまち幼稚園、認定こども園 マロニ工幼稚園、  
学校法人妙音寺学園 認定こども園 育成館幼稚園、みふみ認定こども園、  
認定こども園 まこと幼稚園、うつのみやこども園 石川幼稚園、

学校法人やまとき学園 認定こども園 金井台幼稚園、  
学校法人むつみ学園 認定こども園 むつみこども園、認定こども園 アルス幼稚園、  
認定こども園 たから幼稚園、学校法人いのせ学園 やしお幼稚園（順不同）

いのちにハグを。サポーター

カンガルーOYAMA 会長 大久保幸子、立正大学 教授 大竹智、  
子ども虐待防止ネットワークとちぎ 代表 福田雅章、  
栃木フォスターングセンター 代表理事 富山憲夫、歌う海賊団ッ!  
NPO法人 レインボー 代表理事 宮田里枝  
(一社)栃木県若年者支援機構 代表理事 中野謙作（順不同・敬称略）

企画監修



TOCHIGI POLICE  
栃木県警察



とちぎ男女共同さんかくねっと

副理事長

おおさわ 里香 さん

宇都宮市内で子ども食堂「みんなでごはん・Kitto」と宮っこの場所事業を定期的に開催中。子育て世代のファミリーは仕事と育児の両立で疲弊している場合が多いことに着目し、親支援の重要性を考え、食をきっかけに繋がることで、そこから専門的な支援先へと繋げている。スクールソーシャルワーカーという職業から見える子どもたちの困窮や不登校等の問題に対しても、医療や地域の社会資源と連携し取り組みを行っている。

「子ども食堂はおなかを空かしている子どもたちに、ただ食事を提供しているだけではありません。一緒にご飯を食べる」と、大人も子どもも心が開かれて、悩みを話せるようになります。そこで情報弱者でもある困窮者と信頼関係を築き、行政とつなげる中間支援も大きな役割のひとつです」と話す大澤さん。

父子家庭の親の場合、プライドが邪魔してSOSが出せないことがあります。特に年頃の女の子を持つ父

子どもへの虐待のない社会を目指して

下野新聞

子ども虐待防止啓発キャンペーン

虐待ゼロへ

いのちに  
ハグ"を。  
とちぎ

section 15

企画・制作 下野新聞社営業局  
企画監修 栃木県警察本部

「虐待」や「貧困」のニュースは、どこか別世界のこと、自分には関係ないのでしょうか？問題を抱えながら孤立しSOSを発信できない家庭が身近にあります。親から暴力を振るわれ、ごはんを食べられない、そんな子どもが隣の家に、あるいは今、目の前にいるかも…。そこに光を当て、手を差し伸べる大澤里香さんの活動を伺いました。

## SOSに気付くネットワーク構築を

私たちに、どんなことができるのだろう

「子ども食堂はおなかを空かしている子どもたちに、ただ食事を提供しているだけではありません。一緒にご飯を食べる」と、大人も子どもも心が開かれて、悩みを話せるようになります。

親は、子と分かり合えず悩むこともあります。そんなときは、おにぎりや焼きそばなどを家に持つていきな

幅を広げるため21年10月に男女共同さんかくねっとを設立、法人化しました。

子ども食堂は週1回の開催で、集まる子どもは最大20人ほど。食事は無料で提供し、学習支援もしていま

す。年末年始や夏休みなど、給食がないときには、子どもの状況が厳しくなるため、今年のお盆休みに8軒の家庭に食材を宅配しました。

子ども自身が虐待されていることに気づき、先生や周りの大人に助けを求めたり、先生方のキャラクチ力を上げたりするため、学校への出前講座も準備しています。その一方で、スタッフに看護師を加え、西真岡こどもクリニック理事長で小児科専門医である仲島大輔氏と連携。体調不良だけでなく、発達障害やアレルギーなども相談できる体制を整えました。

「地域に一人でも多くの『おせっかいおばさん』が増えしていくと、子育てに悩む家庭がSOSを出せる環境になるはずです。まずは虐待を他人事と思わず、地域に、子ども食堂に目を向けてみてください」

いちはやく  
189

児童相談所  
虐待対応  
ダイヤル

「児童虐待かも…」と思ったら、すぐにお電話ください  
無料 ※一部のIP電話からはつながりません